

令和元年度公益財団法人船橋市公園協会事業報告書

第 38 期

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、「財団法人船橋市海浜公園管理協会」として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に昭和57年4月に設立され、船橋市海浜公園の管理運営を行った。

昭和62年11月、船橋市市制施行50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市全域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を「財団法人船橋市公園協会」に変更し、平成4年度から船橋市の都市公園及び体育施設の管理を受託している。

平成18年度からは、平成8年にワンパク王国が拡張整備され都市公園として名称も変更された船橋市アンデルセン公園及びふなばし三番瀬海浜公園において指定管理者制度が導入され、両施設の指定管理者として管理運営を行っている。

そのような中、平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として様々な事業を展開し、都市緑化の推進及び公園の緑や環境の保全を図った。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人を維持したが、公益目的事業をより強化するため、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行した。

なお、平成29年度から、当協会が代表を務める公益財団法人科学技術広報財団との共同事業体「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループが、ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者として管理運営を行っている。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟の効率的な管理運営と利用の促進を図り、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

このような中、船橋市の代表的な施設である船橋市アンデルセン公園並びにふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の各施設の特色を活かし、利用者ニーズに合った質の高いサービスを提供するとともに公平・公正な管理運営に努めたほか、船橋市から受託した都市公園等についても適正な管理業務を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、2月後半からアンデルセン公園子ども美術館及び三番瀬環境学習館を休館するとともに一部のイベントを中止した。

1. 船橋市アンデルセン公園

船橋市アンデルセン公園の豊かな自然と各ゾーンの特色を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供したほか、自然観察会や花と緑の教室などを開催し、緑化の普及・啓発活動の推進を図った。

船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携30周年記念事業の一環として、メルヘンの丘ゾーンにオーデンセ市博物館連合所蔵の人魚姫像の複製を設置した。なお、人魚姫像の除幕式には駐日デンマーク大使夫妻が参列され祝意を述べられた。

また、子ども美術館においても当該記念事業の一環として、きりがみコンクールや特別企画展を開催し、船橋市とオーデンセ市との姉妹都市交流に寄与した。

特別企画展では、「30のアーティストが贈る THE アンデルセン展」を開催し、アーティストが表現するアンデルセン童話の世界観を身近に体験できるプログラムを実施した。

H. C. アンデルセンの魅力の一つである「切り紙」をテーマとして開催した「第11回アンデルセン公園きりがみコンクール」には、1,374点の応募があり、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等21点の入賞作品を選出した。

船橋市がオーデンセ市の「ティンダーボックス（子ども文化センター）」から舞台セット、衣装、演出等全面的な協力を得て設置したアンデルセンスタジオ「親指姫」、「しっかり者のすずの兵隊」では、多くのお客様にアンデルセン童話の世界を体感できる創造空間の場を提供した。また、スタジオ施設見学を実施し、幅広い年代の方々へその魅力を発信した。

なお、世界最大級の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」によるエクセレンス認証を6年連続受賞し、継続的に優れたサービスを続ける殿堂入り施設とし認証されるとともに、報道機関等への広報活動を積極的に行った。

2. ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

平成29年度に都市公園として位置づけられたふなばし三番瀬海浜公園は、ふなばし三番瀬環境学習館、野球場、庭球場、展望デッキ、噴水広場などからなり、多様な施設の特色を活かした管理運営を行い、幅広い年代の方々が一年を通して楽しむことができる魅力ある公園づくりに努めた。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、前年度より5日少ない32日間の開催となったが、ゴールデンウィークは潮回りに恵まれ5日間開催することができた。身近な海辺の公園で家族そろって気軽に楽しめるレジャーとして約9万2千人の利用者があった。

三番瀬を主テーマとして開催した「第11回ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山、公園内の写真など136点の応募があり、理事長賞をはじめ17点の受賞作品を選出した。

その他、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や植物、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、野鳥カレンダーを制作、販売するとともに市内の小・中・特別支援学校に配布するなど、三番瀬の多様な魅力の発信に努めた。

ふなばし三番瀬環境学習館では、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを通して三番瀬の自然を楽しみながら学ぶことができる各施設の適正な管理運営に努めた。また、東京湾最奥部に残された貴重な干潟・浅海域である「三番瀬」の魅力を感じながら、広範な環境への関心と理解を深めてもらうことを目的に学習館オリジナルのワークシートを活用した校外学習プログラム及び、多彩なテーマを設定してのワークショップなどを実施した。

ふなばし三番瀬環境学習館オープン二周年記念として、赤池学氏による講演会を開催したほか、多彩なワークショップや春、夏休みには特別展、秋には企画展を実施するなど来館者が楽しみながら学ぶことのできる事業を展開した。

なお、環境学習館については、令和2年度から全国で使用される小学校の理科の教科書（大日本図書「たのしい理科6」及び東京書籍「新しい理科6」）に掲載されることとなった。

3. 公園管理センター

船橋市から受託した47の公園等について、適正な管理を行い公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民ボランティアによる公園花壇への草花の植え付けや管理を通して、市民の緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。

さらに、職員による枯損木等の巡回・点検を実施するなど、きめ細かな管理を行うことで、市民が安全かつ、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟（以下「公園等」という。）の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、併せて市民の余暇の有効活用及び健康増進を支援し、もってうるおいとやすらぎのある市民生活に寄与する事業。

ア 都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

イ 環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

ウ 公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業

(1) 期 間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 321日 閉園日数 45日

(3) 入園者数

有料入園者数 646,004人

無料入園者数 150,627人

※総入園者数（有料入園者数＋無料入園者数）：796,631人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	320,945人	66,880人	387,825人	60.0%
高 校 生	3,582人	55人	3,637人	0.6%
小・中学生	139,520人	14,555人	154,075人	23.9%
幼児(4歳以上)	83,677人	16,790人	100,467人	15.5%
合 計	547,724人	98,280人	646,004人	100.0%

※1日利用券入園者数＝当日入園券購入者数＋前売券購入者数

※パスポート入園者数＝パスポート2回目以降入園者数

No.	イベント名	開催月・回数
3	「ゴールデンウィークイベント」 ・ステージショー ・こいのぼり展示 「BONSAI・こけ玉展」 ・作品の展示、販売 ・こけ玉ワークショップ 10回 「母の日押し花教室」 2回	4月～5月
4	「里山イベント 里山団」 ・田植え、自然観察会、稲刈り、収穫祭	5月～11月
5	「食虫植物展」 「インドアガーデン展示・販売」 ・カザグルマの挿し木講習会 ・ラベンダースティックづくり 2回 ・ラベンダー花穂プレゼント 2回	6月～7月
6	「ひまわりまつり」 ・ひまわり植栽 ・ステージショー	7月～8月
7	「夏休みイベント」 ・ステージショー	8月
8	「押し花展示」 ・押し花作品の展示	8月
9	「秋のイベント」 ・ステージショー	9月～11月
10	「コスモスまつり」 ・コスモス植栽 ・ハロウィン装飾 ・ステージショー ・グリーンマーケット	10月
11	「シクラメン展」 ・草花の展示、販売	11月～12月
12	「ユールイベント」 ・ステージショー ・クリスマス装飾 ・クリスマスコンサート ・降雪イベント ・夜間開放	12月
13	「チューリップまつり」 ・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント ・ステージショー	1月
14	「クリスマスローズコレクション」 ・花の展示、販売	2月

No.	イベント名	開催月・回数
15	「船橋市・デンマーク王国オーデンセ市姉妹都市提携30周年記念事業」 ・人魚姫像設置除幕式 「さくらまつり」 ・ステージショー	3月
16	「らんのふしぎ展」 ・花の展示、販売	3月
17	「都市緑化推進イベント」 ・花と緑の教室	年21回
18	「自然観察会」 ・花緑ウォッチング ・紅葉ウォッチング ・里山の生き物	年5回
19	「やぎさんショー」	年5回
20	「パークライブステージ」	年21回
21	緑と花のジャンボ市での都市緑化推進	年2回

(5) ボランティア活動
活動状況

区分	登録者数	活動日数	備考
ガイドボランティア	25人	93日	延べ活動数 319人 (利用客 15,460人)
花と緑のボランティア	98人	99日	延べ活動数 2,180人

その他のボランティア（3団体）による園内花壇等の植栽管理

(6) 国際交流事業

- ① オーデンセ市で開催される「H.C. アンデルセンアワード」へ出席し、アンデルセン賞委員会と世界各国の受賞者との交流を図った。
- ② 「第10回アンデルセン公園きりがみコンクール」の大賞受賞者がH.C. アンデルセンの生誕地であるオーデンセ市を訪問し、オーデンセ市博物館連合の協力を得てアンデルセンの足跡を学ぶとともに関係者と交歓を深めた。
- ③ 「第11回アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催。アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等21点の入賞作品を選出した。

2 船橋市アンデルセン公園子ども美術館運営事業

(1) アトリエ等運営事業

利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	86,257 人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	2,426 人	プログラム名「親指姫」「しっかり者のすずの兵隊」

(2) 童話館運営事業

利用状況（無料体験）

内 容	利用者数
とくべつおはなし会	171 人
おはなし会	766 人
折り紙・ぬり絵	26,414 人
おりがみ大作戦 ・ボランティア講師による折り紙教室	161 人

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月
1	企画展 1 コトバノクニ	5 月～7 月
2	企画展 2 特別企画展 船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携 30 周年記念 30 のアーティストが贈る THE アンデルセン展	9 月～11 月
3	企画展 3 トリック 3Dアートーとびだす魔法の絵画ー	11 月～1 月
4	企画展 4 花と海からはじまるものがたり	1 月～2 月
5	第 10 回アンデルセン公園きりがみ展	3 月～5 月
6	人形劇	4 月～10 月
7	とくべつおはなし会	4 月～ 1 月

No.	イベント名	開催月
8	子ども似顔絵	4月～12月
9	畑イベント ・藍アイクラブ ・コットンクラブ ・さつまいも団	4月～11月
10	ヤッサン一座の紙芝居	5月
11	サマーアトリエ～夏、体験！自由研究!! ～ ・カケラでつくる木のトモダチ ・ロボカンだよ、全員集合！ ・コートを脱いだペンギン ・藍の生葉染めⅠ ・藍の生葉染めⅡ	7月～8月
12	夏の展示「アンデルセンと本の虫」	7月～8月
13	令和元年度小・中・特別支援学校 夢・アート展	8月
14	自然とあそぼう「くんせいキッチン」	11月
15	クリスマスイベント 「みんなでうたおう！ハッピー☆クリスマス」	12月
16	大人のアトリエ ・楽しむ染め時間～泥染め～ ・大人の電動ろくろ体験	12月～2月
17	お正月イベント ・音の福袋 ・達人と遊ぼう ・新春のおもてなし	1月
18	船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携30周年記念 第11回アンデルセン公園きりがみコンクール	2月

3 ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

- ① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016㎡
- ② 開催期間 平成31年4月18日～令和元年6月9日（32日開催）
- ③ 利用状況
 - 有料入場者数 88,889人
 - 無料入場者数 3,411人
 - ※入場者総数（有料入場者数+無料入場者数）：92,300人
 - 有料入場者内訳

区 分	有料入場者数	比 率
大人（中学生以上）	60,573 人	68.1%
子供（4歳以上）	28,316 人	31.9%
合 計	88,889 人	100.0%

(2) 庭球場運営事業

① 利用状況

区 分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	209 日	2,064 時間	3,516 人
土曜・日曜、祝日 法による休日	112 日	4,162 時間	9,685 人
合 計	321 日	6,226 時間	13,201 人

② テニス教室

ク ラ ス 数	受 講 者 数
11 クラス・週 6 日	1,665 人

(3) 野球場運営事業

利用状況

区 分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	49 日	192 時間	2,479 人
土曜・日曜、祝日 法による休日	72 日	510 時間	7,248 人
合 計	121 日	702 時間	9,727 人

(4) ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No.	イベント名	開催月	参加者数等
1	ふなばし三番瀬マルシェ	4月、6月、9月	合計 25 店舗
2	千葉ロッテマリーンズ野球教室	4月、11月	135 名
3	フォトコンテスト	12月	136 点

4 ふなばし三番瀬環境学習館運営事業

(1) ふなばし三番瀬環境学習館総利用者数 47,481人

常設展利用者数		32,302人	その他		15,179人
有料利用者		11,388人	企画展		8,269人
一般		8,945人	有料利用者		3,832人
高・大学生		167人	無料利用者		4,437人
小・中学生		2,276人	ワークショップ利用者		
無料利用者		20,914人			5,042人
一般		1,353人	アウトリーチ利用者		
高・大学生		5人			1,868人
小・中学生		10,812人	※アウトリーチとは		
就学前		5,073人	館外での教育普及活動のこと(出前講座等)		
障害者等		2,402人			
研修・視察等		1,269人			

(2) ふなばし三番瀬環境学習館の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No	イベント名	開催月・回数
1	開館二周年記念講演 生きものに学ぶデザイン～命の未来は命にきこう～	7月
2	特別展(夏)「三番瀬探偵団 なぞの痕跡(しるし)をおいかける」	7月～8月
3	企画展(秋)「くつつきぐらし」	11月～2月
4	天体観望会	5回
5	観察会(鳥くん、干潟、植物、企画展関連、その他)	79回

5 船橋市からの受託事業

(1) 公園等管理事業及び緑化推進事業(公園管理センター)

① 船橋市から受託した都市公園等の管理事業(47か所)

分類	公園等名称
地区公園(1か所)	若松公園

分 類	公 園 等 名 称
近隣公園 (11 か所)	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、薬円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園、大穴近隣公園
街区公園 (20 か所)	小室北公園、小室南公園、小室西公園、豊富町公園、鈴身町つつじ公園、緑台中央公園、高根台さくら公園、高根木戸第2号公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、本郷公園
緑 地 (3 か所)	小室緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地
体育施設 (8 か所)	法典公園、豊富運動広場、高瀬町運動広場、若松公園体育施設、高根木戸近隣公園庭球場、北習志野近隣公園庭球場、行田運動広場、高瀬下水処理場上部運動広場
その他 (4 か所)	小室調節池、小室緑道、小室歩行者専用道、歩行者専用道

② 市民協働による花壇管理事業

- ・実施公園 i 坪井近隣公園 ii 天沼弁天池公園

③ 船橋市主催イベントにおける講習会事業

- ・実施公園 天沼弁天池公園「緑と花のジャンボ市」 4月・10月

④ 腐葉土用落ち葉の配布事業

- ・実施公園 小室公園

(2) 人工海浜管理事業 (ふなばし三番瀬海浜公園地先)

① 監視業務

- ・監視面積 406,000㎡ (350m×1,160m)

② 清掃業務

- ・清掃面積 58,950㎡ (50m×600m) 30回
(25m×560m) 14回
(65m×230m) 14回

③ 整地業務

- ・整地面積 44,000㎡ (50m×495m) 2回
(50m×105m) 1回
(25m×560m) 1回

④ 総合管理業務

- ・管理時間 2,880時間 (360日×8時間)

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行い、利用者の利便を図る事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

- ① 収容台数 1, 100 台
- ② 利用状況（臨時駐車場利用含む）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	1,919 台
普通自動車	190,115 台
合 計	192,034 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

- ① 収容台数 408 台（第一駐車場）
- ② 利用状況（臨時駐車場利用含む）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	336 台
普通自動車	48,220 台
合 計	48,556 台

2 売店等施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	12 店舗	飲食 10 店舗 物販 2 店舗
臨時売店	7 店舗	飲食 7 店舗
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	41 台	飲料 39 台 食品 2 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	5 店舗	飲食 4 店舗 物販 1 店舗
臨時売店	2 店舗	飲食 1 店舗 複合（飲食・グッズ貸出）1 店舗
バーベキュー場	1 事業者	114 区画
自動販売機	12 台	飲料 12 台

※バーベキュー場利用者：27,365人
 (楽ちんエリア 13,543人・もちこみエリア 13,822人)

(3) ふなばし三番瀬環境学習館

区 分	設 置 数	内 容
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	2 台	飲料 2 台

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	34,207 人
パターゴルフ広場運営事業	12,439 人
貸しボート運営事業	19,885 回
ドッグラン運営事業	9,362 頭
ベビーカー運営事業	3,780 回
ロッカー運営事業	1,626 回
ミニカー運営事業	63,270 回
変形自転車運営事業	53,398 回
ミニ鉄道運営事業	96,381 人
フアファ運営事業	14,534 回
ジャンボアンパンマン運営事業	3,929 人
サファリペット運営事業	4,832 人

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

利用状況

ロッカー運営事業	テニスクラブハウス	33 回
	園内中央通路	3,309 回

III 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・アスレチック修繕業務
- ・変形自転車乗場アスファルト修繕業務

- ・ どうぶつふれあい広場木柵修繕業務
- ・ キッズガーデンモザイクウォール修繕業務
- ・ 太陽の池デッキ修繕業務
- ・ ワンパク城ローラーすべり台修繕業務
- ・ 北ゲート棟横水栓設置業務
- ・ 人魚姫像設置業務
- ・ 動物舎木製建具他修繕業務
- ・ ボートハウス横漏水修繕業務
- ・ 陶芸のアトリエ窯場系統排気ファン分解整備修繕業務
- ・ 童話館女子便所フラッシュバルブ修繕業務
- ・ 子ども美術館脇散水栓修繕業務
- ・ 子ども美術館消防設備他修繕業務
- ・ B 2 F 機械室防火ダンパー修繕業務

2 ふなばし三番瀬海浜公園

- ・ 野球場バックネット補強業務
- ・ 人工海浜ワイヤレス放送設備設置業務

<附属明細書の作成について>

令和元年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。